

# 平成ジレンマ 公開記念

## 東海テレビドキュメンタリー 《傑作選》



『平成ジレンマ』のルーツはここにあった!!

『平成ジレンマ』を生み出した東海テレビには、数多くのドキュメンタリーの傑作群がある。  
 その中からギャラクシー賞大賞受賞作をはじめ、阿武野勝彦プロデューサー・齊藤潤一ディレクター作品を中心にセレクト。  
 『平成ジレンマ』へと導いた「司法シリーズ」作品を始め、テーマは多岐にわたる。  
 ドキュメンタリーの新たな地平を発見することになるだろう。

### 上映作品

- 2/19(土) 『光と影 ～光市母子殺害事件 弁護団の300日～』
- 2/20(日) 『罪と罰 娘を奪われた母 弟を失った兄 息子を殺された父』
- 2/21(月) 『村と戦争』
- 2/22(火) 『約束 ～日本一のダムが奪うもの～』
- 2/23(水) 『毒とひまわり ～名張毒ぶどう酒事件の半世紀～』
- 2/24(木) 『検事のふろしき』
- 2/25(金) 『裁判長のお弁当』

日時: 2月19日(土)~25日(金) 14:40~ 会場: ポレポレ東中野

2/19(土)14:40～ 光と影 ～光市母子殺害事件 弁護団の300日～ 2008年/50分

ナレーション:寺島しのぶ | プロデューサー:阿武野勝彦 | ディレクター:齊藤潤一

日本民間放送連盟賞 最優秀賞、芸術祭 優秀賞、ギャラクシー賞 優秀賞

●殺人鬼を守る鬼畜弁護団というバッシング。この事件で弁護士たちは激しく非難された。1999年山口県光市で発生した母子殺害事件。当時18歳1ヶ月の少年が逮捕された。世間は、犯人を死刑にせよと熱狂していた。報道も、被告の発言を「荒唐無稽」と切り捨て、弁護など不要という世論に加担していた。鬼畜と呼ばれた弁護団の内部にカメラを入れ、社会の深層を照射した。

2/20(日)14:40～



●光と影



●罪と罰



●村と戦争



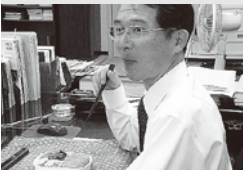
●約束



●毒とひまわり



●検事のふろしき



●裁判長のお弁当